

都市再生整備計画 事後評価シート
中野区新井・松が丘地区

令和4年6月

東京都中野区

様式2-1 評価結果のまとめ

| 都道府県名 | 東京都 | 市町村名 | 中野区 | 地区名 | 中野区新井・松が丘地区 | 面積 | 119ha | | | | | | |
|---------------------------------------|--|------------------------------------|--|--|--------------|------------------------|------------------------|----------------|-------------------------|--|---|--|---|
| 交付期間 | 平成30年度～令和2年度 | 事後評価実施時期 | 令和3年度 | 交付対象事業費 | 4,668.2百万 | 国費率 | 0.4 | | | | | | |
| 1) 事業の実施状況 | 事業名 | | | | | | | | | | | | |
| | 当初計画に位置づけ、実施した事業 | 基幹事業 | 【公園】平和の森公園、【地域生活基盤施設(備蓄倉庫)】中野区立総合体育館、【高次都市施設(地域交流センター)】区民交流多目的ホール、【高次都市施設(地域交流センター)】学習展示施設 | | | | | | | | | | |
| | | 提案事業 | 【事業活用調査(事後評価調査)】地域全体 | | | | | | | | | | |
| | | 事業名 | | 削除/追加の理由 | | 削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 | | | | | | | |
| | 当初計画から削除した事業 | 基幹事業 | 【高次都市施設(地域交流センター)】学習展示施設 | 学習展示施設の整備について見直しを行ったため | 影響なし | | | | | | | | |
| | | 提案事業 | 【事業活用調査(事後評価調査)】地域全体 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、財政面の観点から内製化で対応することとしたため | 影響なし | | | | | | | | |
| | 新たに追加した事業 | 基幹事業 | - | - | - | | | | | | | | |
| | 提案事業 | - | - | - | - | | | | | | | | |
| | 交付期間の変更 | 当初 | 平成30年度～平成33年度 | 交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響 | 影響なし | | | | | | | | |
| | | 変更 | 平成30年度～令和2年度 | | | | | | | | | | |
| 2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況 | 指標 | 単位 | 従前値 基準年度 | 目標値 目標年度 | 数値 モニタリング | 評価値 | 目標 達成度 | 1年以内の 達成見込み | 効果発現要因 (総合所見) | フォローアップ 予定時期 | | | |
| | 指標1 | 地区内の町会・自治会やボランティアなど地域の活動に参加した区民の割合 | % | 30.9 | H29 | 32.0 | R2 | 18.8 | △ | あり なし | ○ | 大規模公園、中野区立総合体育館、区民交流多目的ホールの整備により、区民の活動場所等が増加となったが、転入が多い区の特長から、住民の定着が図れず、町会・ボランティアなどの活動において、新規参加者の獲得などにつながらず、コロナ禍による活動自粛の影響もあり、指標の改善が見られなかった。 | - |
| | 指標2 | 地域の『災害時の安全性』に対する生活環境評価 | 指標(1～4) | 2.53 | H29 | 2.61 | R2 | 2.80 | ○ | あり なし | ○ | 大規模公園における災害時オープンスペースの確保など、災害時の安全性が向上する施設整備や公園等の災害時利用について、寄与することから、環境評価の向上につながった。 | - |
| | 指標3 | 地域の『公園や広場』に対する生活環境評価 | 指標(1～4) | 3.09 | H29 | 3.22 | R2 | 3.26 | ○ | あり なし | ○ | 大規模公園の整備により、地区内の区民一人あたりの公園面積の増加や、みどり率の改善が図られたため、生活環境評価の向上につながった。 | - |
| 3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況 | 指標 | 単位 | 従前値 基準年度 | 目標値 目標年度 | 数値 モニタリング | 評価値 | 目標 達成度※1 | 1年以内の 達成見込み | 効果発現要因 (総合所見) | フォローアップ 予定時期 | | | |
| | その他の数値指標1 ※2)指標1の補足 | 区の地域・自治活動支援に関する行政サービスに満足している割合 | % | 60.8 | H29 | | 65.6 | | | 地域活動の活性化には、活動環境の確保に加え、定期的な利用を促す魅力ある施設の整備が不可欠なファクターである。区民交流多目的ホール整備により利便性が向上し、満足度の向上につながった。 | - | | |
| | | | | | | | | | | - | | | |
| 4) 定性的な効果発現状況 | 区民の声や区民アンケート、町会や自治会などからの住民の声は、公園整備により憩いの場所が増加したこと、子どもが気兼ねなく遊べる場が増えたこと、中野区立総合体育館の整備により、活動拠点の利便性が向上したことなど、好意的な声が複数寄せられた。 | | | | | | | | | | | | |
| 5) 実施過程の評価 | 実施内容 | | | 実施状況 | | | 今後の対応方針等 | | | | | | |
| | モニタリング | | - | 都市再生整備計画に記載し、実施できた | | - | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した | | - | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | - | |
| | 住民参加プロセス | | - | 都市再生整備計画に記載し、実施できた | | - | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した | | - | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | - | |
| 持続的なまちづくり体制の構築 | | - | 都市再生整備計画に記載し、実施できた | | - | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した | | - | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | - | | |

様式2-2 地区の概要

| 中野区新井・松が丘地区(東京都中野区) 都市再生整備計画事業の成果概要 | | | | | | | | | |
|---|--|------------------------------------|-------------|------|-----|--|----|------|----|
| 令和4年6月 | | 目標を定量化する指標 | | 従前値 | | 目標値 | | 評価値 | |
| 地域交流の推進をはかるとともに、安心・安全な市街地を形成する。 ①地域住民の子育て、福祉、健康づくり、スポーツおよび支え合い活動が活発に行われるにぎわいのあるまちづくり ②災害に強く、安全・安心に快適に住み続けられるまちづくり ③みどり豊かで憩いとゆとりある生活ができるまちづくり | | 地区内の町会・自治会やボランティアなど地域の活動に参加した区民の割合 | 単位: % | 30.9 | H29 | 32.0 | R2 | 18.8 | R2 |
| | | 地域の『災害時の安全性』に対する生活環境評価 | 単位: 指標(1~4) | 2.53 | H29 | 2.61 | R2 | 2.80 | R2 |
| | | 地域の『公園や広場』に対する生活環境評価 | 単位: 指標(1~4) | 3.09 | H29 | 3.22 | R2 | 3.26 | R2 |
| | | ■ 基幹事業 (公園) ・ 平和の森公園 整備完了 | | | | ■ 基幹事業 (地域生活基盤施設) ・ 備蓄倉庫 ■ 基幹事業 (高次都市施設・地域交流センター) ・ 区民交流多目的ホール 整備完了 | | | |
| まちの課題の変化 | 大規模公園、中野体育館、区民交流多目的ホールの整備により、区民の活動場所等が増加となった。また、大規模公園における災害時オープンスペースの確保など、災害時の安全性に寄与する整備を行った。一方で、ソフト面では地域活動への参加へつなげる取り組みや、ハード面では防災まちづくりの今後の取り組みなどが課題として見られる。 | | | | | | | | |
| 今後のまちづくりの方策(改善策を含む) | ・ 本計画により整備された施設の適正な維持・管理の継続 ・ 新たな公益活動・区民活動の担い手の掘り起こしのための支援 ・ 施設の継続利用の促進、スポーツ・健康づくりの機運醸成 ・ 防災まちづくりのさらなる推進 | | | | | | | | |